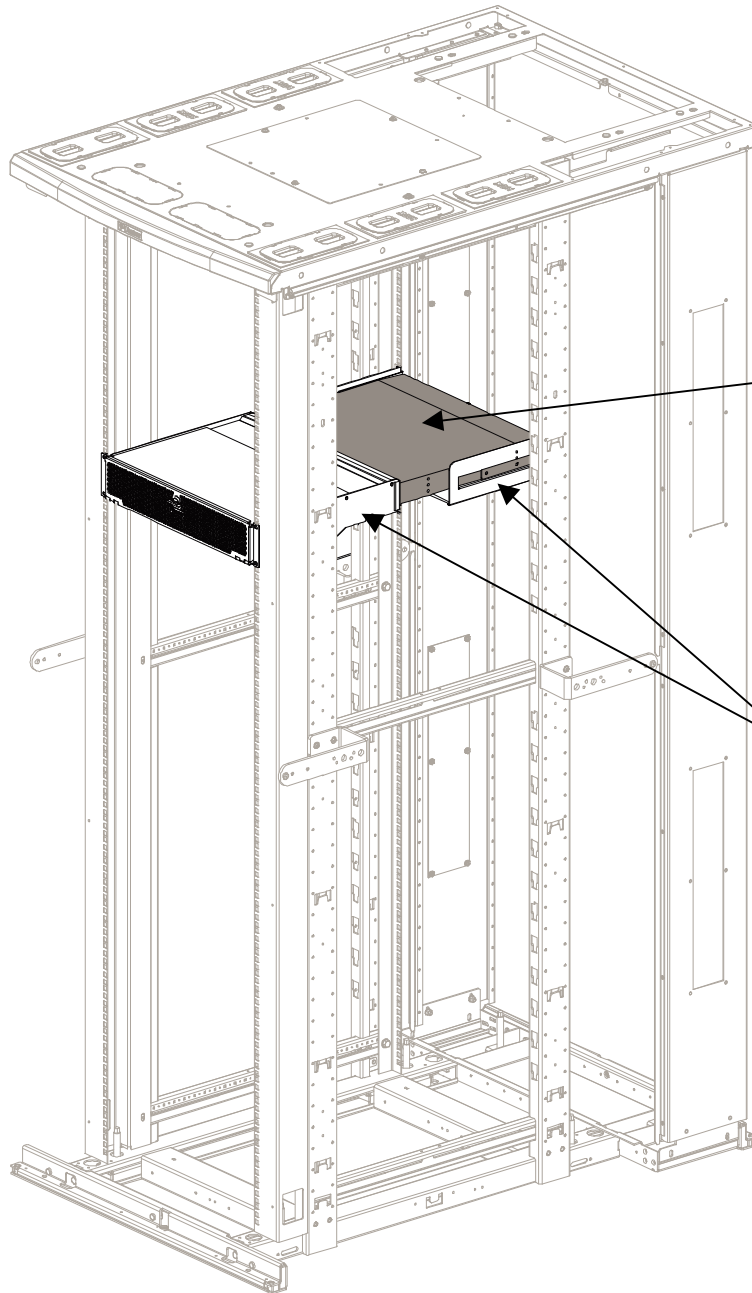


Cisco Nexusスイッチ対応エアダクト

製品番号: CDE2

©Panduit Corporation Japan Branch



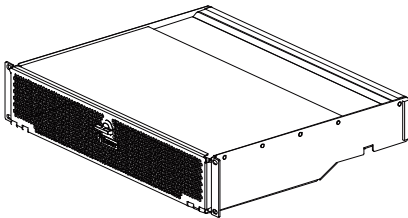
Cisco Nexus2000
シリーズスイッチ

CDE2
(Net-Accessサーバキャ
ビネット搭載例)

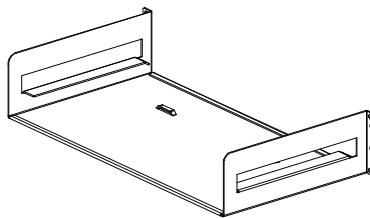
工具リスト:

- 別途ご用意ください。
- ・#2プラスドライバー
- ・5/16"ソケットレンチ
- ・3/8"ソケットレンチ
- ・1/4"ソケットドライバー

梱包内容



スイッチ用ダクト 1台
(ヒンジ式 パンチング仕様ドア付き)



スイッチサポートブラケット 1台

版	制定	作成	承認
一	2010年12月27日	久保	今野

Cisco Nexusスイッチ対応エアダクト

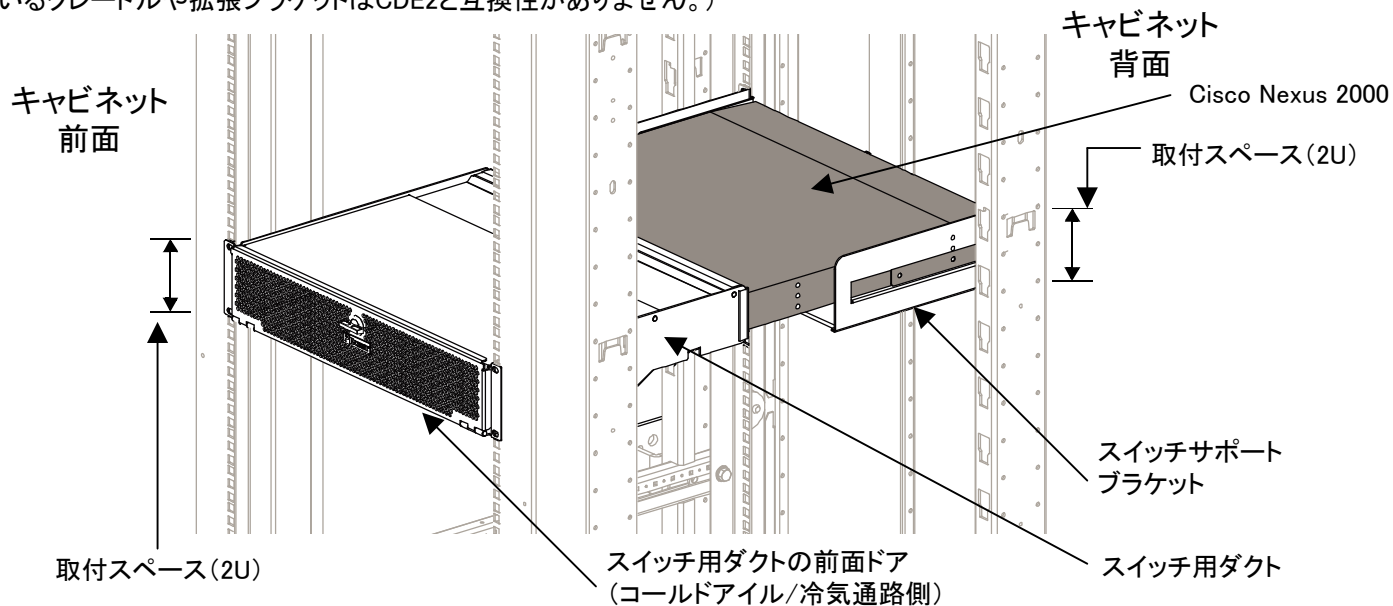
製品番号: CDE2

©Panduit Corporation Japan Branch

スイッチ用ダクト・スイッチサポートブラケットの位置

注: スwitchの奥行きに合わせてマウントレールの前後間隔を調整してください。必要なマウントレール間隔については、下記の表を参照してください。エアダクト(CDE2)を搭載する前に直下に機器を搭載している場合、Switchの電源コードが配線の妨げとなる場合があります。

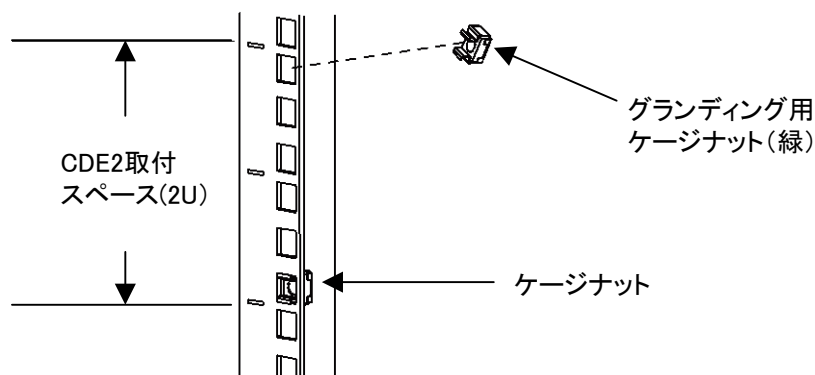
CDE2(スイッチ用ダクトおよびスイッチサポートブラケット)の取り付けには2ラックユニット必要とします。CDE2はSwitchを搭載する前に取り付けてください。(CDE2は、Cisco Switchマウントブラケットのみ必要とします。Switchに同梱されているクレードルや拡張ブラケットはCDE2と互換性がありません。)



前後マウントレール間隔		
スイッチ	最小間隔	最大間隔
Nexus 2148T	600mm	820mm
Nexus 2248TP	600mm	750mm
Nexus 2232PP	600mm	750mm

ケージナットの取り付け

CDE2を搭載する位置に、ケージナットを2ヶ所取り付けます(マウントレール1本につき2個、計8個)。グラウンディング用ケージナット(緑)を必ずマウントレール1本につき1個取り付けてください。



版	制定	作成	承認
一	2010年12月27日	久保	今野

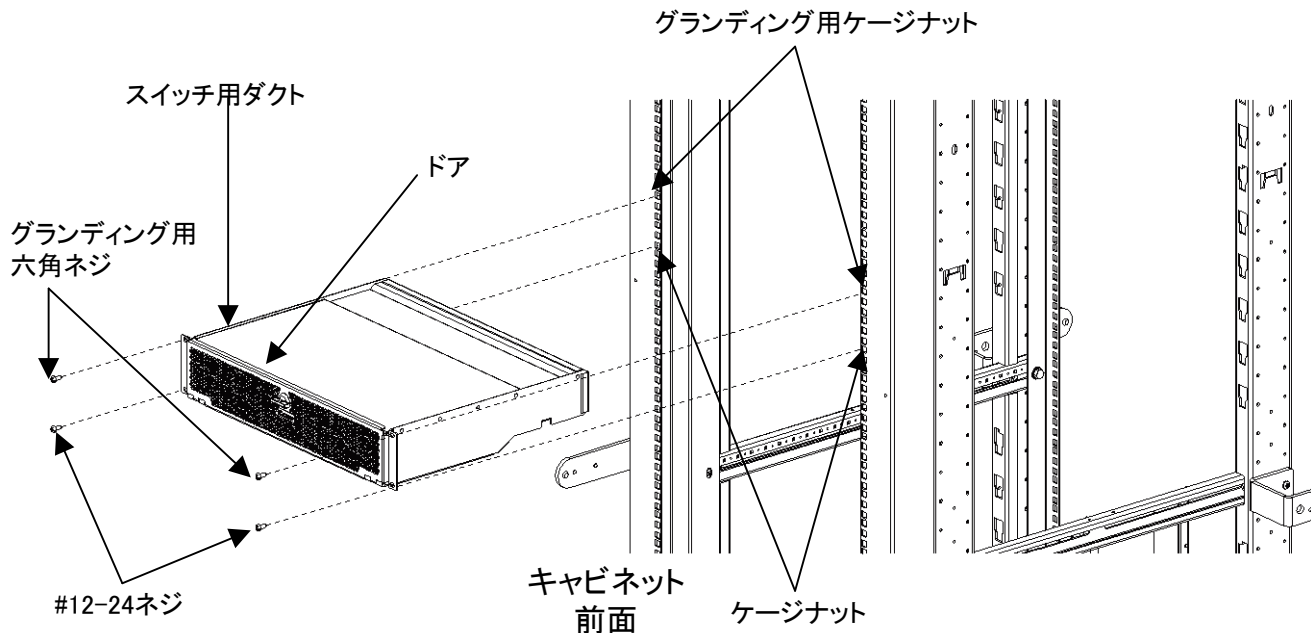
Cisco Nexusスイッチ対応エアダクト

製品番号: CDE2

©Panduit Corporation Japan Branch

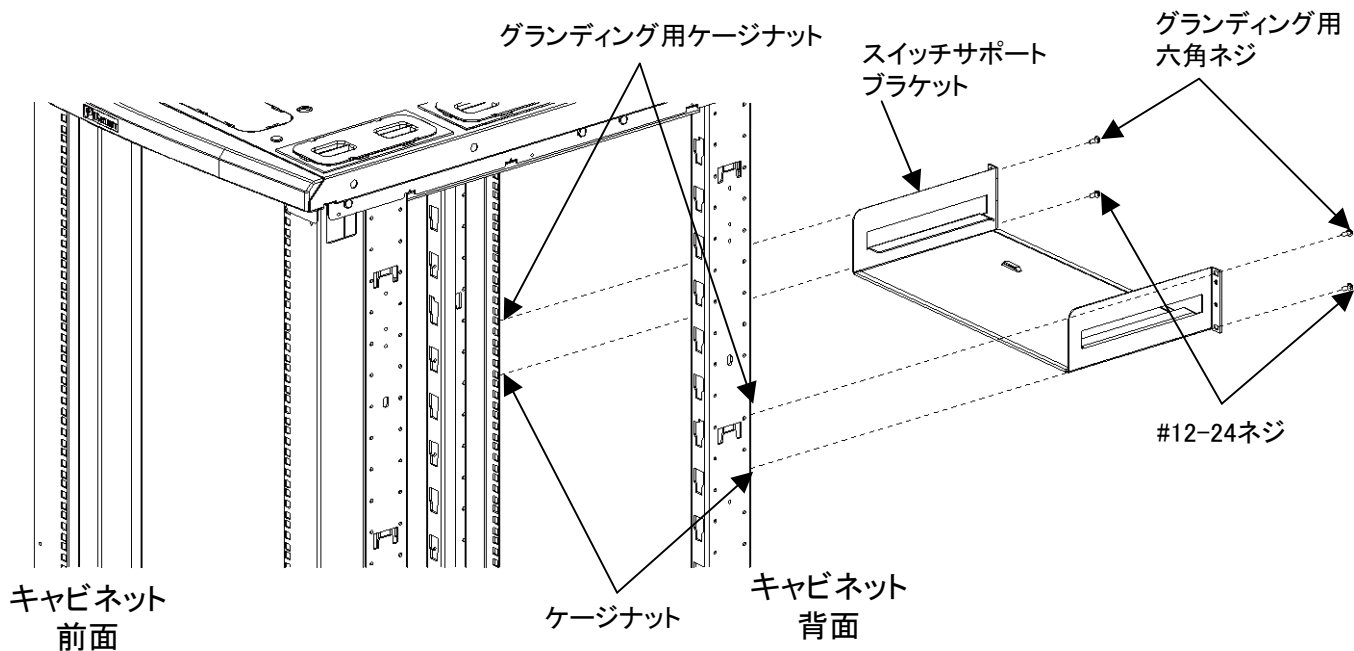
スイッチ用ダクトの取り付け

スイッチ用ダクトのパンチングドアを、冷氣通路(コールドアイル)側になるようにラックに搭載します。#12-24ネジおよびグラウンディング用六角ネジを用いてダクトをマウントレールに固定します。グラウンディング用ケージナットにグラウンディング用ネジが取り付けられている事を必ず確認してください。



スイッチサポートブラケットの取り付け

マウントレールのケージナットを取り付けた位置にスイッチサポートブラケットを取り付けます。#12-24ネジおよびグラウンディング用六角ネジを用いてダクトをマウントレールに固定します。グラウンディング用ケージナットにグラウンディング用ネジが取り付けられている事を必ず確認してください。



版	制定	作成	承認
一	2010年12月27日	久保	今野

Cisco Nexusスイッチ対応エアダクト

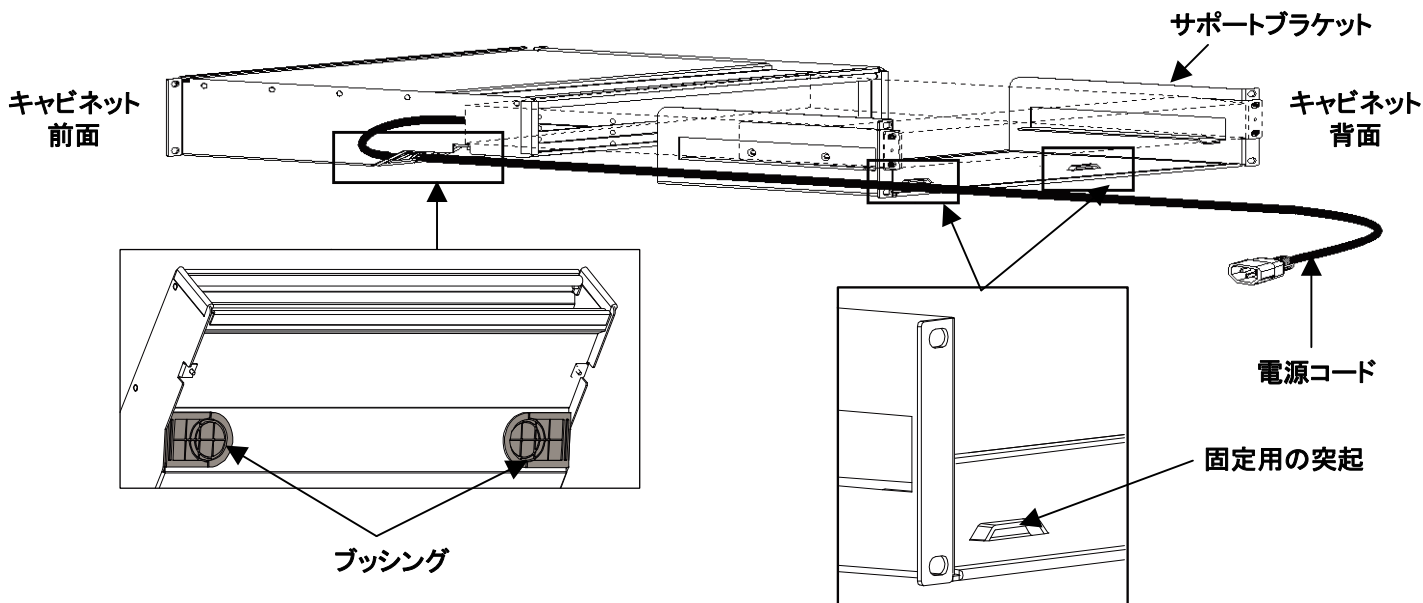
製品番号: CDE2

©Panduit Corporation Japan Branch

スイッチ電源ケーブルの配線

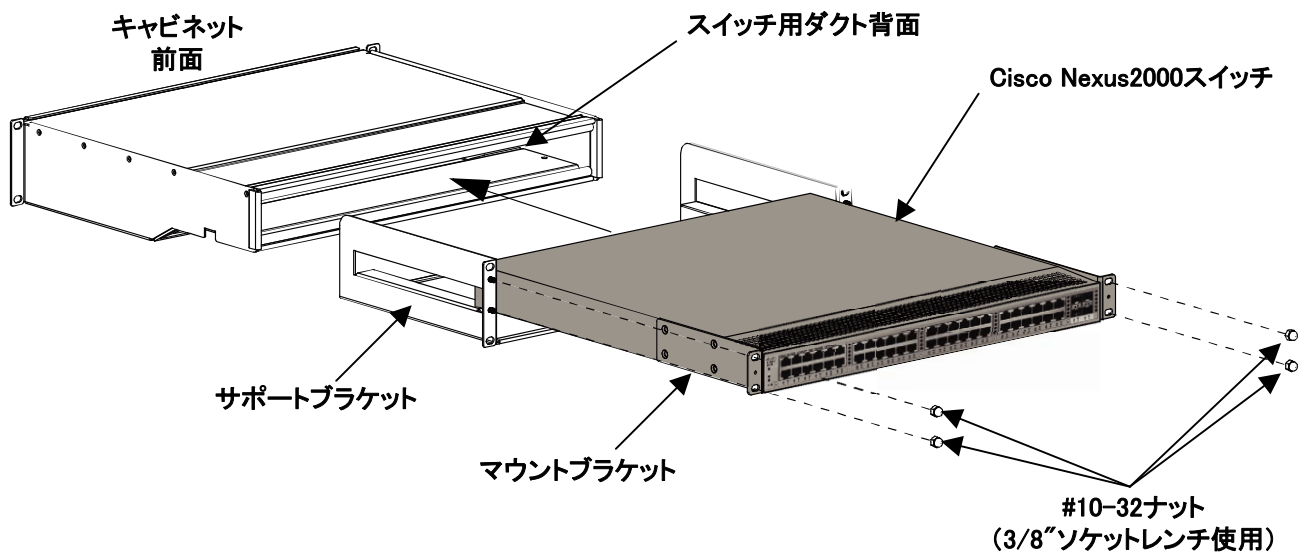
注: 点線で表示しているスイッチは、電源ケーブル配線用に参考で表示しています。まだスイッチは搭載しないでください。

スイッチを搭載する前に、下図のように電源ケーブルを予めスイッチ用ダクトとサポートブラケットを通しておきます。電源コードが通る部分に、必要であればブッシングを取り付けます。サポートブラケットにある固定用の突起を利用し、結束バンドで電源コードを固定してください。



スイッチの搭載

Cisco Nexus2000シリーズスイッチを、サポートブラケットにスライドして取り付けます。次に、スイッチの吸気口側をスイッチ用ダクトの背面にゆっくりと挿入します。スイッチのマウントブラケットの穴とサポートブラケットの突起を合わせます。#10-32ナットを用いて、スイッチをサポートブラケットに固定します。



版	制定	作成	承認
一	2010年12月27日	久保	今野